

次号予告

特集 ORソフト—数理計画

線形計画法のパソコン用パッケージ
—パーソナルLP……平本 巖(愛知学泉大),
栗原和夫(朝日大学)
非線形最適化を行なうSASの新プロシジャンLP
の紹介……岸本淳司(SAS)
数理計画法のパッケージ, 中間言語, ライブラリー
……新村秀一(住商情報システム)
東洋信託銀行における投資分析システムと数理計画
法……桂 眞一(東洋信託銀行)
汎用数理計画ソフトウェア…反町洋一(三菱総研),
小田稔周(KDD), 熊野長次郎(三菱総研)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員 長	若山 邦紘	法政大学
副委員 長	浦谷 規	法政大学
委 員	上野 哲郎	和光大学
	大村 雄史	住友商事(株)
	城川 俊一	東洋大学
	川合 庸一	川合産業研究事務所
	小池 将貴	筑波技術短期大学
	逆瀬川浩孝	筑波大学
	坂本 善博	富士通(株)
	新村 秀一	住商情報システム(株)
	高橋 真吾	東京工業大学
	高橋 敬隆	日本電信電話(株)
	宮田 雅智	青山学院女子短期大学
	山下勝比呂	(株)東芝
	吉田 敏弘	ソロモン・ブラザーズ・ アジア証券会社

編集後記●昨年4月より、町原文明氏(NTT通信総合研究所)から学会誌編集委員を引きついでいます。まだ委員として新米の小生ですが、オーガナイザー・記事執筆をお願いに皆様のご協力に折には宜しくご協力賜りますようお願いいたします●昨年体育の日の朝まだき、野暮用のため、練馬から関越自動車道に入り東松山まで行きました。ふだんは40分たらずで行けるのですが、この日は何と3時間近くもかかってしまいました●最近のY新聞によりますと、首都高速道路(首都高)都内での通行台数は1日94万台。45万台が環状線を利用し、このうち25万台が都心を通るだけなのだそう。この事実から、小生どもの業界用語で申しますとトラヒック見合に網形態が構成されていないため過度な輻輳が生じていることが分かります。また、首都高における合流や出口ランプ形態は複雑・不統一で、小生も習熟していないうちは下りたくないところで下ってしまった経験があります。首都高における慢性的な渋滞はもはや「お上の仕事」として利用者に諦められてい

ますが、道路計画の際にOR的アプローチを積極的に用いていたならば事情はもっと違っていただいているように思います●米国でレンタカーを借りてニューヨーク州J.F.ケネディ空港からニュージャージー州AT&Tベル研究所まで初めて運転しても容易にたどり着けたことを思いますと、日米の道路システムの差異はなんと大きいことでしょう。米国の道路システムは設計・計画段階できちんとORされているような気がします●今月号は「交通計画」がテーマです。道路・鉄道などの交通システムは区間・路線が網を構成してその機能を果たしており、システム設計・計画に際してはやはり網解析手法が重要となっているようです。読者の皆さんには、データ解析手法・数理計画法・需要予測法等がどのように交通計画に応用されるかがお分かりいただけるでしょう。また、これらの既存手法・アプローチが適用困難になる場合の卑近な実例が紹介されています●本OR誌が、皆様の応用分野拡大や新たな問題提起に資するための踏み石(stopping stone)となりますならば幸甚に存じます。(高橋敬隆)

本誌に記載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成5年2月号 第38巻 第2号 通巻386号

代表者 伊理正夫

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113

編集人 若山邦紘

発売所 株式会社 日科技連出版社
東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 950円(本体922円, 郵送料含)年間予約購読料10,800円(税・郵送料含)

●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337), 日経弘報社(3563-2241)へ